

屋外広告物を表示されている広告主のみなさまへ

# その看板大丈夫 ですか？

看板の落下事故を防止するためには、  
**早期発見、早期対応が重要です。**

看板は常時、雨・風・強い日差しなどの厳しい環境にいます。  
一見するときれいに見えても、内部では腐食が始まっているかもしれません。  
・・・そのまま放置しておく・・・

看板が「落ちる」「倒れる」「飛ぶ」ような事故につながり、時には、人身を危険にさらし取り返しのつかない状況を招く恐れがあります。

 **適切な維持管理が必要です。**

Q：どんな看板が危険なの？

A：次の項目が確認されたら要注意です。

- 取付（支持）部分のサビ、腐食
- 主要部材の変形、サビ、腐食
- ブランケットからのサビの汚ダレ
- 看板の傾き
- パネル版のひびや破損、がたつき、外れかけ
- 表示面の汚染、変色、剥離
- 照明の点灯に異常
- 照明器具の傾き、外れかけ
- 部材・部品の欠落

※大きな地震や大型台風の後などは、専門業者に詳細点検を依頼しましょう。

Q：危険なサインを見つけたら、どうすればいいの？

A：屋外広告物の専門家に詳細な点検や補修等を依頼しましょう。

早期に対応すれば、サビを落とし、保護材を塗布する等の簡単な処置で済むものも、放っておくと取り替えや大規模補修により多額の費用がかかり、事故が発生した場合は賠償責任を問われることもあります。

後回しは、大きなリスクとなります。